

H27. 11月20日（金）に看護部勉強会を行いました。

今回のテーマは褥瘡に関して「身体にかかる圧の影響と対策」ということで、エアーマットで有名なMOLTEN(モルテン)さんのご協力のもと、有意義な勉強会となりました。

・圧が身体に及ぼす影響

1. 硬いマットレスの上で寝たり、ベッドを背上げする、座るなどすると、外力により、皮膚表面には **圧 = 圧迫力** やずれ力がかかります。
2. 圧（圧迫力、ずれ力）は、組織内部では、**圧縮・引張・せん断**の力に変わり、
3. 血管を変形させ、血液を流れにくくさせます。
4. その結果、人は、**痛み・しびれ・苦しさ**などの **不快で、危険な状態**に陥ります。
5. 危険な状態のまま一定時間放置すると、**組織** が壊死して褥瘡が発生し、また既にできて いる人は症状が悪化します。

・圧への対策

対策1 体圧分散式マットレス 患者様の身体状況 + ケアのニーズ に適した特性をもつ体圧分散式マットレスの
選定

対策2 ポジショニングツール 看護・介護技術
患者様に優しく効果的な（体位保持、体位変換）の実施

対策3 看護・介護技術 背抜き、圧抜きの実施

